

RICEBALL SEMINAR

2017

様々な分野の若手研究者が、各クルールの共通テーマに沿って先端的で興味深い取り組みを発表します。発表内容を踏まえたフリーなディスカッションを通して、互いの理解を深め、この機会にみなさんの「研究」や「学び」に生かしませんか？

10/06 誰も見たことのない、 大きくて有用な木を創る

FRIDAY
12:20

野外で火を起こしてBBQを楽しむ時、燃やす物は木です。人類が火を使い始めた時に燃やした物も木だと言われています。木は天然の燃料なのです。普段、何気なく接している木ですが、ミクロな視点から見ると細胞壁(=燃料の元)を持つ細胞で、美しくも複雑に構成されています。近年では持続可能な社会に向けて、よりエネルギー生産に適した木を作り出す研究が行われています。そんな挑戦的な研究の一端を、細胞壁と基礎科学の側面から紹介します。

竹中 悠人 [R-GIRO 専門研究員]



第3クルール 共通テーマ

持続可能で活力ある 超高齢社会の“共創”

10/20 電力市場自由化に伴う再エネ取引の メカニズムデザイン

FRIDAY
12:20

超高齢化社会では、持続可能な再生可能エネルギーの必要性がますます高まっています。しかし、再エネにはさまざまな問題があります。天候に左右される、大きな設備投資が必要etc. 技術的な進歩はもちろん必要ですが、社会システムでこの問題に対処することはできないでしょうか？

本研究では経済学の知見を使ってこのような問題を解決することを目指します。キーワードは“市場”です。

前川 淳 [R-GIRO 専門研究員]

10/13 異所性脂肪の蓄積が招く 心血管疾患リスクの増大

FRIDAY
12:20

加齢に伴い心血管疾患リスクである動脈硬化度は増加します。その原因の一つとして体脂肪の増加が影響しています。脂肪というと、内臓脂肪や皮下脂肪がイメージされますが、実はそれだけでなく第3の脂肪蓄積部位があります。それではどこに蓄積する脂肪が心血管疾患リスクに重篤な影響を及ぼすのでしょうか？今回は、異所性脂肪が心血管疾患リスクに及ぼす影響についてご紹介します。

長谷川 夏輝 [スポーツ健康科学研究科 博士課程後期課程
/日本学術振興会特別研究員DC2]

10/27 ジリス細胞を用いた 3次元網膜組織の 作製法の構築

FRIDAY
12:20

人工多能性幹(iPS)細胞を用いての再生医療が注目され、最近では臨床応用もなされています。また高齢化による網膜疾患は年々増加しており、網膜組織の再構築による視覚伝達機構の解明は大きな課題です。今回は、全視細胞のうち錐体視細胞が多くを占めているといわれているジリスに焦点をあて、そのiPS細胞を用いて3次元網膜組織を作製し、将来どのように役立てることができるかを発表します。

植山 萌恵 [生命科学研究所 博士課程後期課程]

どなたでも
ご参加
いただけます